

第49回SGRAフォーラム

日本研究の新しい パラダイムを求めて

東アジアの日本研究をけん引する研究者20名が一堂に会して、
日本研究・知的交流ネットワークの未来を構想する



日時:2015年7月18日(土) 09:30 ~ 17:00

会場:早稲田大学大隈会館 (N棟)

主催:渥美国際交流財団関口グローバル研究会(SGRA)

共催:早稲田大学東アジア国際関係研究所

プログラム:

総合同会:孫 建軍(早稲田大学社会科学総合学術院客員准教授)

第1部 09:30 ~ 12:00

【基調講演】「新しい、アジアの日本研究に求めるもの」
平野健一郎(東京大学名誉教授、早稲田大学名誉教授)

報告1:「中国の日本研究の現状と未来」
楊 伯江(中国社会科学院日本研究所副所長)

報告2:「東アジア日本研究者協議会への呼びかけ」
朴 結照(ソウル大学日本研究所所長)

報告3:「台湾の日本研究の現状と未来」
徐 興慶(台湾大学日本研究センター所長)

報告4:「日本研究支援の現状と展望—国際ネットワーク
の形成に向けて」
茶野純一(国際交流基金日本研究・知的交流部長)

第2部 13:00 ~ 17:00

【円卓会議】

論点整理:劉 傑(早稲田大学社会科学総合学術院教授)
モデレーター:南 基正(ソウル大学日本研究所研究部長)

パネラー:梁 雲祥 (北京大学国際関係学院教授)
白 智立 (北京大学日本研究センター副所長)
嶋 泳濤 (北京大学国際関係学院副教授)
李 元徳 (国民大学日本研究所長)
劉 建輝 (国際日本文化研究センター教授)
福賀繁美 (国際日本文化研究センター教授)
首藤明和 (長崎大学多文化社会学部教授)
森川祐二 (長崎大学多文化社会学部准教授)
李 恩民 (桜美林大学リベラルアーツ群教授)
江 正殷 (早稲田大学国際部東アジア部門長)
林 泉忠 (台湾中央研究院近代史研究所副研究員、
国立台湾大学歴史学科兼任教授)

(順不同)

参加申込み:

参加費:無料
締め切り:2015年7月15日

名前、所属、e-mail等の連絡先をご記入の上、
参加申し込みをしてください。
渥美国際交流財団関口グローバル研究会(SGRA)

e-mail: sgra-office@aisf.or.jp
FAX: 03-3943-1512

会場アクセス:
<http://www.waseda.jp/somu-d2/kaigishitsu/#link7>